

情報

中学校・高校



中学校・高校

総合

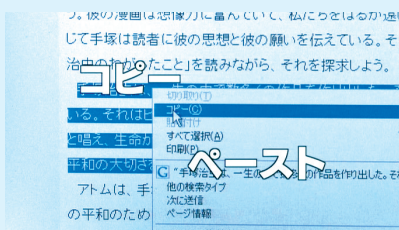
情報

クローズアップ現代  26分

コピペ ～「ネットの知」とどう向き合うか～

(2008年放送)

この番組の良さ



あふれる情報とどう向き合うか

情報機器の発達とともに身の回りには抱えきれないほどの情報があふれています。インターネットを利用して調べ学習を行う際に、情報の真偽を確かめずに利用することや、パソコンの便利な機能であるコピー＆ペースト、いわゆる「コピペ」を利用して情報の切り貼りをする場面を目にすることがあるのではないのでしょうか。

この番組はあふれる情報とどのように向き合うべきかを考えさせてくれます。

情報モラル（著作権など）を考える授業としても活用できます

インターネット上の情報を利用する際、気軽に情報を取り出すことができるため、著作権などを意識しないまま利用していることが多いのではないのでしょうか。この番組は著作権など、情報モラルを学習する教材としても活用できます。

番組活用のポイント

インターネットを利用した調べ学習をふりかえって

総合的な学習の時間などで調べ学習を行う際、インターネットを利用する機会が多くなっています。子どもたちはネット上の情報を「コピペ」するだけでまとめていないのでしょうか。

この番組では、大学生がネット上にある文章を「コピペ」するだけでレポートを作成している事例などを提示して、ネット上の情報を「コピペ」することの問題点について考えさせてくれます。

「コピペ」と脳のはたらき

「コピペ」だけでレポートを作成しても、そのレポートには自分の意見や考えが反映されていません。脳科学者である茂木健一郎氏は、「コピペ」について、「長い目で見ると脳の成長する貴重な機会を妨げる」、と警鐘を鳴らしています。また、「情報を編集して新しいことを生み出すという脳にしかできないことをすることも必要」と述べています。

この番組では、安易に「コピペ」を繰り返すことが、無意識のうちに脳の成長を妨げているということに気づかせてくれます。

学習指導要領が示す情報活用能力

学習指導要領では、「コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ主体的、積極的に活用できるようにするための学習活動を充実する」ことが示されています。学校現場では情報機器の使い方の指導は充実していますが、集めた情報をどのように利用するか、「情報活用能力」の育成については不十分ではないのでしょうか。情報をどう活用するか、「情報活用能力」の育成は今後ますます重要になってきます。

(名嘉原安志)

学習展開例

授業時間 50分

脳の働きと「コピペ」の深い関係 情報を上手に活用して、脳を鍛えよう



時間配分	学習活動	教師の支援
5分	①これまで、インターネットからの情報をどのように利用していたか振り返る。	○インターネットを利用した調べ学習など、これまでネット上の情報をどのように利用していたか思い出させていくつか発表させる。 例) ・書いてあることをそのまま写すこと。 ・切り貼りして文章を作成したことなど。
15分	②番組を視聴する。  視聴 TV ・番組タイトルで一時停止する。(開始~1分34秒)  大学の事例を視聴して一時停止する。(3分49秒~5分25秒)	○これまでの自分自身のことを振り返りながら、どのように情報を取り扱えばよいかを考えさせる。 ○番組を視聴しながら大学生が語る、「時間の短縮になる」「コピペで出した方が効率が良い」などの意見に対してどう思うか問いかけをする。
15分	③大学生の事例とどのように違うかを考える。2つの事例を視聴して、どのように違うかを考える。  文章を作成することについて、2つの事例はどのように違うかを考える。 ・野口教授の事例 ・齋藤教授の事例 (13分43秒~19分55秒) 	○大学生の事例とどのように違うか声かけを行う。 ○2つの事例のそれぞれの特徴がつかめるよう声かけを行う。 例) ・野口教授の場合、ネット上の情報のうち、統計データ部分を活用して「新しい発見」を生み出している。 ・齋藤教授の場合、情報の収集は本からのみ行い、本から得た情報を自分の中に取り込み「新しい文章」を生み出している。など
5分	④「コピペ」と脳の働きについて考える。  茂木氏の話をして、脳の働きについて考える。 ・脳のための情報術。 (19分55秒~終わり)	○「コピペ」をして文章を作成すること、自分の頭で考えて文章を作成することが脳の成長に対してどのように違うか分かるように声かけをする。 例) ・「脳の働きから見るともったいない」 ・「コピペはその場はしのげるけれども、長い目で見ると脳の成長する貴重な機会を妨げる」 ・「脳は苦しければ苦しほど成長する」
10分	⑤番組を視聴しての感想をまとめる。	○番組を見て学んだことや参考になったことなど、今後どのようにネットからの情報を活用していくかについてまとめる。 ○時間に余裕があれば発表させる。